I-O DATA

M-MANU200497-06

セットアップガイド

アナログモデム
DFML-560ER

Step1　インストールする

1 本製品を接続せずにパソコンの電源を入れる
※コンピューターの管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

2 Web ブラウザーに以下の URL を入力して開く
http://www.iodata.jp/r/2119

3 [ソフトウェアダウンロード] で、ご使用の OS のアイコンをクリックし、サポートソフトをダウンロードする

4 ダウンロードしたファイル**dfml560erXXX(.exe)**をダブルクリックし、解凍する

5 デスクトップ上の**dfml560erXXX**フォルダーを開き、**Autorun**（**.exe**）をダブルクリックする
※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[許可]を クリックします。

6 

[デバイスドライバ] をクリック

7 画面の指示にしたがって、インストールする
※このあとの画面では、以下を選択してください。
[インストールする]
または
[このドライバソフトウェアをインストールします]
または
[インストール]

以上でインストールは完了です。
次に【接続する】へお進みください。

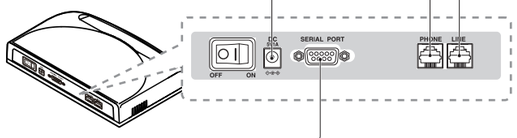
「画面で見るマニュアル」の開き方
「画面で見るマニュアル」では本製品の詳しい取り扱い方法やQ&Aなどをご案内しています。
QRコードを読み取るか、以下のURLにアクセスして開きます。

➡ **http://www.iodata.jp/r/2119**

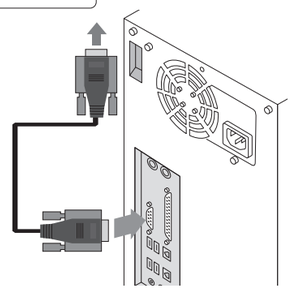
Step2　接続する

1 パソコンの電源が切れていることを確認する

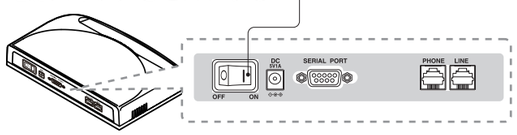
2 ①電話回線とモジュラーケーブルでつなぐ
②必要に応じて電話機をつなぐ
③添付の AC アダプターをつなぐ



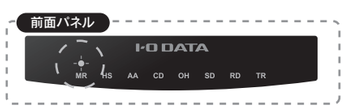
④パソコンの
シリアルポートと
添付の RS-232C
ケーブルでつなぐ



3 電源スイッチを ON にする



MR ランプが点灯



4 パソコンの電源を入れる

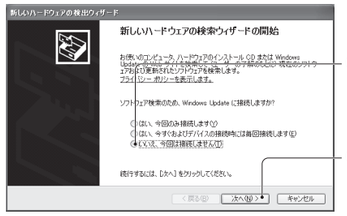
自動でドライバがインストールされます。

以上で完了です。
次に【確認する】（裏面）へお進みください。

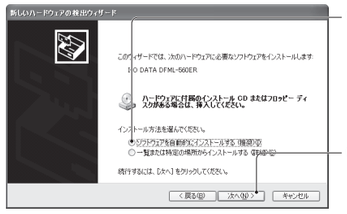
※Windows XP、2000、Windows Server 2003 R2、2003の場合は、右の追加作業をおこなってください。

Step2　接続する（追加作業）

以下のOSの追加作業
Windows XP
Windows Server 2003 R2
Windows Server 2003

5 

①[いいえ…] を選ぶ
②[次へ] をクリック

6 

①[ソフトウェアを自動でインストールする] を選ぶ
②[次へ] をクリック

7 

[続行] をクリック

8 

[完了] をクリック

以上で完了です。
次に【確認する】（裏面）へお進みください。

Windows 2000の追加作業

5 

[はい] をクリック

6 

[完了] をクリック

以上で完了です。
次に【確認する】（裏面）へお進みください。

Step3　確認する

1 デバイスマネージャーを開く

デバイスマネージャーの開き方

Windows 10 Windows 8 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2012	画面左下を右クリックし、[デバイスマネージャー]をクリック
Windows 7 Windows Vista Windows XP Windows 2000 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2008 Windows Server 2003 R2 Windows Server 2003	① スタートメニューより[コンピューター](または[マイコンピューター])を右クリックし、[プロパティ]をクリック ②([ハードウェア]タブ→)[デバイスマネージャ]の順にクリック
Windows Me Windows 98	① スタートメニューより[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリック ②[デバイスマネージャ]タブ→をクリックし、[種類別に表示]にチェック

※ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[許可]をクリックします。

2 [モデム]をダブルクリックし、[I-O DATA DFML-560ER]が表示されていることを確認

※ [I-O DATA DFML-560ER]の頭に“**!**”マークがついていないことも確認します。



[I-O DATA DFML-560ER]が表示されていない場合、または“!”マークがついている場合は…

本製品が正しく接続されていることを確認し、パソコンを再起動してください。それでも正常に認識されない場合は、一度アンインストールし、インストールし直してください。

これで、本製品が正常に認識されていることを確認しました。

インターネットに接続するには

インターネットに接続するには、ダイヤルアップ接続の設定が必要です。
設定については、画面で見るマニュアルをご覧ください。
以下のQRコードを読み取るか、以下のURLにアクセスして開きます。

➡ **http://www.iodata.jp/r/2119**

デバイスドライバを削除（アンインストール）する場合

本製品がパソコンに正常に認識されなかった場合などは、いったんデバイスドライバを削除し再インストールをお試しください。

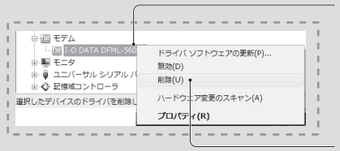
以下のOSでの削除方法

Windows 10
Windows 8
Windows 7
Windows Vista
Windows Server2012 R2
Windows Server2012
Windows Server2008 R2
Windows Server2008

1 本製品をパソコンに接続したまま、Windowsを起動する

2 デバイスマネージャーを開く

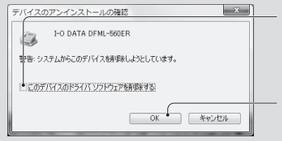
3



①[I-O DATA DFML-560ER]を右クリック

②[削除]をクリック

4



①[このデバイス…]にチェックがついていないことを確認

②[OK]をクリック

5 [コントロールパネル]を開き、[プログラムの追加と削除]をクリックする
※[プログラムのアンインストール]、[プログラムと機能]の場合があります。

6 「Windowsドライバパッケージ-I-O DATA DEVICE,INC. 56kモデムシリーズ…」を選択し、[アンインストールと変更]をクリックする
※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行]をクリックします。

7



[はい]をクリック

8 パソコン、本製品の電源を切った後、本製品（RS-232Cケーブル）を取り外す

これで削除は完了です。

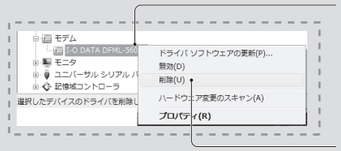
以下のOSでの削除方法

Windows XP
Windows 2000
Windows Me
Windows 98
Windows Server2003 R2
Windows Server2003

1 本製品をパソコンに接続したまま、Windowsを起動する

2 デバイスマネージャーを開く

3



①[I-O DATA DFML-560ER]を右クリック

②[削除]をクリック

4 パソコン、本製品の電源を切った後、本製品（RS-232Cケーブル）を取り外す

5 パソコンの電源を入れる

6 デスクトップ上の**dfml560erXXX**フォルダーを開き、**Autorun（.exe）**をダブルクリックする
※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[許可]を クリックします。

7



[デバイスドライバ] をクリック

8 [アンインストール]をクリックし、[ＯＫ]をクリックする

⇒画面の指示にしたがってアンインストールします。

9 アンインストールが完了したら、パソコンを再起動する

これで削除は完了です。

【マニュアルアンケートはこちら】

よりよいマニュアル作りのため
アンケートにご協力願います。